

「平成 27 年度 離島特産品等マーケティング支援事業」に係る

提案書

※ご提出の際は、青文字の注釈を削除して下さい。 ※文字サイズは、10.5 ポイント以上として下さい。
 ※各項目の枠の大きさは、必要に応じて調整して下さい。

地域連携企業体名	
テ ー マ 名	※『「〇〇〇〇ブランド」展開に係るマーケティング活動』など、提案内容を明確に表現するテーマ名にして下さい

1. 地域連携企業体の構成員および支援対象となる商品・サービスとその特徴

※必要に応じて、行を追加して下さい。

1	構成員の名称		商品規格	
	支援対象となる商品・サービスの名称		卸 価 格	
			販 売 価 格	
	商品・サービスの 特徴やセール ポイント			
2	構成員の名称		商品規格	
	支援対象となる商品・サービスの名称		卸 価 格	
			販 売 価 格	
	商品・サービスの 特徴やセール ポイント			
3	構成員の名称		商品規格	
	支援対象となる商品・サービスの名称		卸 価 格	
			販 売 価 格	
	商品・サービスの 特徴やセール ポイント			
4	構成員の名称		商品規格	
	支援対象となる商品・サービスの名称		卸 価 格	
			販 売 価 格	
	商品・サービスの 特徴やセール ポイント			
5	構成員の名称		商品規格	
	支援対象となる商品・サービスの名称		卸 価 格	
			販 売 価 格	
	商品・サービスの 特徴やセール ポイント			

2. 本提案の背景と目的

※地域連携企業体を結成するきっかけとなった背景、提案内容に関連するこれまでの取り組みや実績、および今回のエントリーの目的を記述して下さい。

3. 地域連携企業体が目指す最終ビジョン（ありたい姿）

※支援対象となる商品・サービスを連携させた「離島ブランド」について、どのような市場の、どのようなお客さま（ターゲット）の、どのようなニーズに応えるようなブランドにしていきたいか等、当該「離島ブランド」が目指す最終ビジョン（ありたい姿）として記述して下さい。

4. 支援対象となる商品・サービスを連携させた「離島ブランド」の魅力やブランド価値

※支援対象となる商品・サービスを連携させることで、どのような魅力やブランド価値が生まれると考えていますか？ターゲットのニーズに応えるための味や見た目、使用感などの機能的価値や、それを享受することによってお客さまが感じる満足感や共感イメージなどの情緒的価値の両面から記述して下さい。

5. 支援対象となる商品・サービスを連携させた「離島ブランド」が、ターゲット市場において「売れる」と考えている理由

※上記の魅力やブランド価値が、ターゲット市場において「売れるブランド」となりうると考えている理由は何ですか？ターゲット市場のニーズに適合している状況や、競合商品の有無とそれとの差別化のポイントなどについて記述して下さい。

6. 支援対象となる商品・サービスを連携させた「離島ブランド」の販売目標と販売目標を達成するための課題

※支援対象となる商品・サービスのこれまでの実績等を踏まえた上で、対象となる商品・サービスを連携させた「離島ブランド」の販売目標（どのような市場に、どのような販路で、どれくらいの規模を目指すのかなど）を整理して下さい。

※上記の販売目標を達成し、先にあげるビジョンを実現していく上で「離島ブランド」として克服しなければならないの活動方針と課題を整理して下さい。

※その上で、下段の具体的な成果目標を記述して下さい。

◎地域連携企業体における「離島ブランド」全体の販売目標

	取り引き先件数	出荷量（販売個数）	年間売上額
直近1年間の実績	件		円
今年度の目標	件		円

◎地域連携企業体の取り組みと連動した支援対象となる商品・サービス個別の販売目標

1	構成員の名称	商品・サービスの名称	
		取り引き先件数	出荷量（販売個数）
	直近1年間の実績	件	年間売上額 円
	今年度の目標	件	円
2	構成員の名称	商品・サービスの名称	
		取り引き先件数	出荷量（販売個数）
	直近1年間の実績	件	年間売上額 円
	今年度の目標	件	円
3	構成員の名称	商品・サービスの名称	
		取り引き先件数	出荷量（販売個数）
	直近1年間の実績	件	年間売上額 円
	今年度の目標	件	円
4	構成員の名称	商品・サービスの名称	
		取り引き先件数	出荷量（販売個数）
	直近1年間の実績	件	年間売上額 円
	今年度の目標	件	円
5	構成員の名称	商品・サービスの名称	
		取り引き先件数	出荷量（販売個数）
	直近1年間の実績	件	年間売上額 円
	今年度の目標	件	円

7. 今年度の本事業を通しての取り組み

※上記6で整理した課題を克服するために、今年度、本事業での取り組み活動（マーケティング活動およびブランディング活動）について、どのような活動を展開するか等、具体的に記述して下さい。

◎地域連携企業体として取り組む課題克服に向けた活動

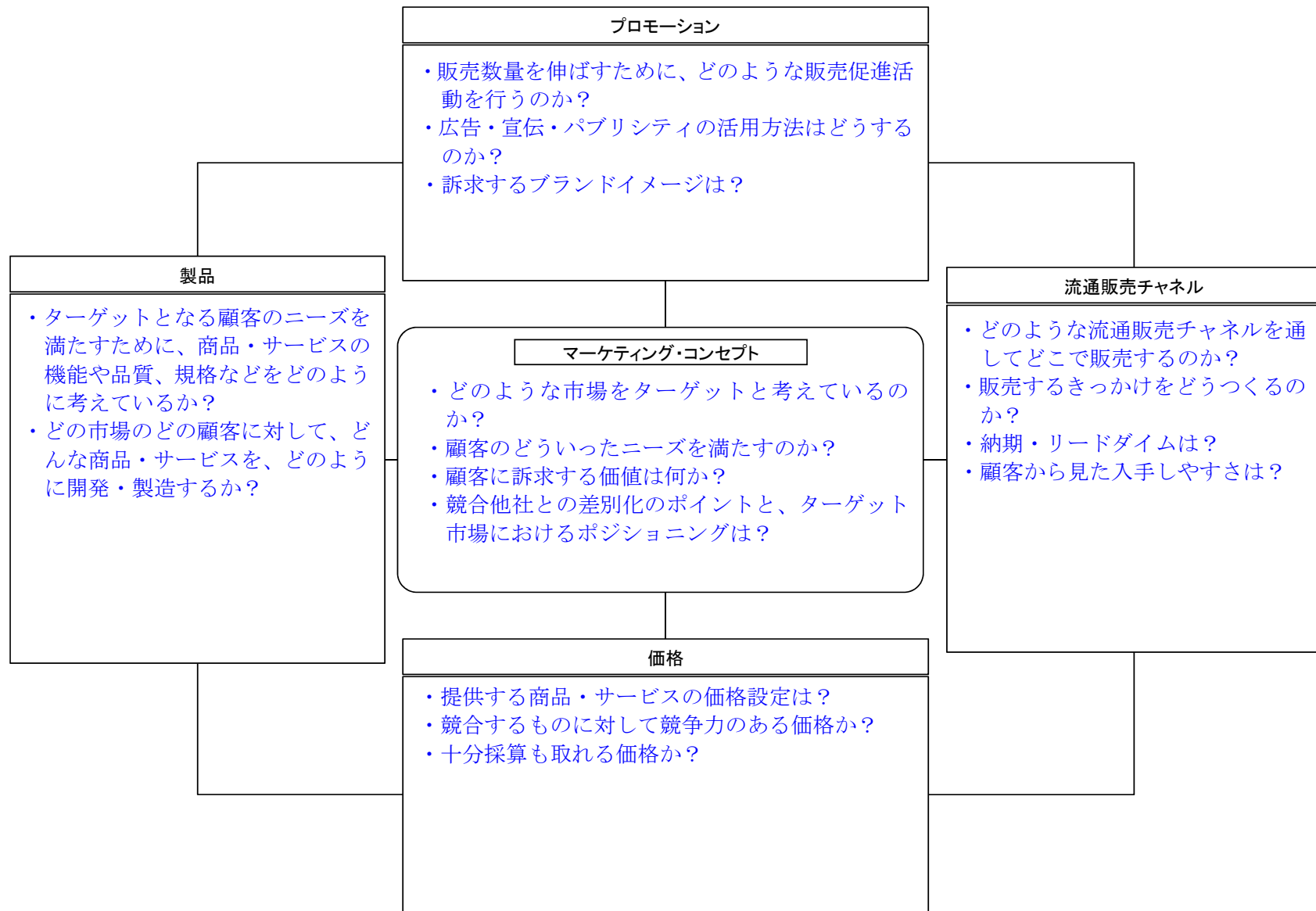
	克服しなければならない課題	本事業での取り組み
1		
2		
3		
4		
5		

◎構成員が個別に取り組む課題克服に向けた活動

※地域連携企業体としての活動と連動して各構成員が個別に取り組む活動があれば、課題と活動内容を記述して下さい。

	構成員の名称	克服しなければならない課題	本事業での取り組み
1			
2			
3			
4			
5			

8. 支援対象となる商品・サービスを連携させた「離島ブランド」のマーケティング・ミックス戦略



9. マーケティング活動やブランディング活動の推進にかかる体制

◎地域マーケティングプロデューサー

氏 名	所属・役職
本提案に関連する活動や主な経歴等	
※地域連携企業体の活動の中核を担う「地域マーケティングプロデューサー」について、本提案に関連する活動や主な経歴等を記述して下さい。(別添可)	

◎体制図とその説明

※地域連携企業体内の体制と役割分担および、地域連携企業体以外の地域内の組織や支援機関等との連携のあり方や外部専門家の活用のあり方等が分かるよう、本事業での取り組みに関する全体像を記述して下さい。

◎「地域連携企業体」の構成メンバー及び役割分担

※地域連携企業体としての活動に参画する各構成員のメンバーについて、主な役割と活動内容等について整理して下さい。

※本事業における地域連携企業体としての活動に参画するメンバー全員について記述して下さい。

構成員の名称	氏 名	所属・役職	主な役割や活動内容等

※本実施計画書は、「離島特産品等マーケティング支援事業補助金交付要綱」の別紙1-1となる書類です。

10. 離島特産品等マーケティング活動実施計画書

区分	活動計画						備考		
	活動 活動名	単価 (円)	数量等		活動費用				
			数量	単位	積算額 (円)	実績額 (円)			
旅費					0	0	0		
出展費					0	0	0		
商品改良費					0	0	0		
ブランディング費					0	0	0		
情報発信費					0	0	0		
招聘・指導費					0	0	0		
合計						0	0	0	

(記載上の注意)

- 1 「区分」の欄は、交付要綱の別表の「区分」と同一である。
- 2 「活動名」の欄は、活動の内容を端的に表現する名称を記載すること。
(例) 出展費の場合、「沖縄離島コンテンツツフェア出展負担金」などを記載する。
- 3 「単価」の欄は、記載する活動に係る単価を区分ごとに記載すること。
(例) 旅費の場合は、活動費及び宿泊料を含めた金額を単価として記載する。
- 4 「数量等」の欄は、記載する活動に必要な個数、人数等の「数量」及び「単位」を記載すること。
- 5 「積算額」「実績額」「時点計画金額」の欄の色塗り部分は、自動計算となつていないので変更しないこと。また、行を追加した場合はそれぞれの欄に同じ計算式を反映させること。
- 6 「備考」の欄は、記載する活動を補足する場所、時期、参加事業者等その他必要となる事項を記載すること。
(例) 旅費の場合、「東京都、2月、(株)〇〇〇、(有)■■■■」等を記載。

12. 収支予算

(1) 収入の部

負担区分	予算額（円）
1 補助金	
2 補助事業者負担分	
その他（ ）	

(2) 支出の部

経費区分	予算額（円）

- 1 収入の部の「負担区分」の欄の「3その他」の括弧内には、収入経費の名称を記載すること。
- 2 支出の部の「経費区分」の欄は、支出する経費の区分（※別表参照）ごとに整理すること。